



2014年10月21日
SPARC Japanにて

国内発の国際的総合科学学術誌Science Postprint SPARCから始まりSPARCに至り…

世界随一のオープンサイエンス学術誌を目指して



ゼネラルヘルスケア株式会社

自己紹介 竹澤 慎一郎

1

ゼネラルヘルスケア株式会社 代表取締役社長

略歴

- ◆ 1998年 東京工業大学生命理工学部を卒業
- ◆ 2000年 京都大学大学院理学研究科修士課程を修了
- ◆ 2003年 東京大学大学院農学生命科学研究科を修了 博士(農学)
- ◆ 2003～05年 ERATO グループリーダー
- ◆ 2005～06年 経営コンサルティング会社に就業
- ◆ 2006～07年 株式会社バイオインパクトを創業 代表取締役副社長に就任
- ◆ 2007年～ **ゼネラルヘルスケア株式会社**を創業 代表取締役社長に就任
- ◆ 2013年 国内初の企業主体の総合科学学術論文誌「**Science Postprint**」を創刊
- ◆ 2014年 生命科学分野の論文画像加工発見受託サービス「**捏防**」をリリース

会社概要

1

ゼネラルヘルスケア株式会社
General Healthcare Inc.

会社概要

- ◆ 本社所在地：東京都港区南青山二丁目2番12号ウィン青山ビル9階 917
- ◆ 営業所所在地：東京都台東区浅草橋5-2-3 鈴和ビル7F
- ◆ 設立：2007年1月
- ◆ 資本金：3000万円
- ◆ 代表者：竹澤 慎一郎
- ◆ 従業員数：12名(正社員 8名)
- ◆ TEL：03-5829-9758
- ◆ 決算期：9月
- ◆ 社是：弛まぬ努力



事業概要

1 医学・科学研究に『情報』という力を

医療・科学・福祉分野の専門情報流通サービスを提供します



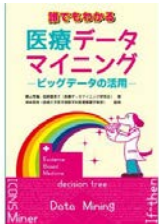
ドクターズセレクション

専門メディア事業

学会マーケティング

広告代理

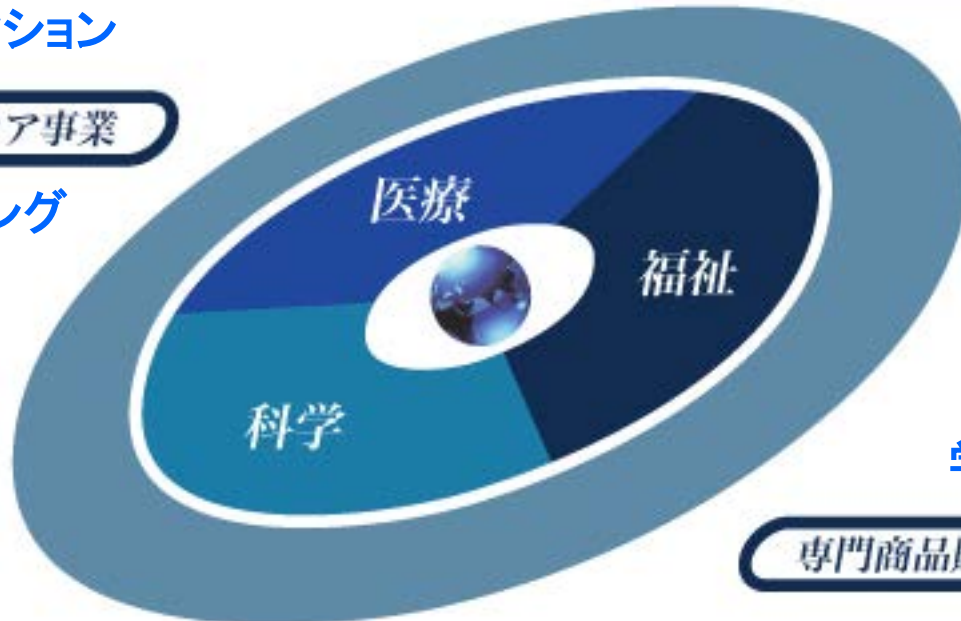
SPP出版



WEBコンサルティング事業

Web企画・制作・保守・広告・マーケティング

学術論文事業



商願2013-089432



学会書籍販売

専門商品販売事業

Medisterショップ YAHOO! JAPAN ショッピング

介護・福祉ショップ



介護・福祉ショップ



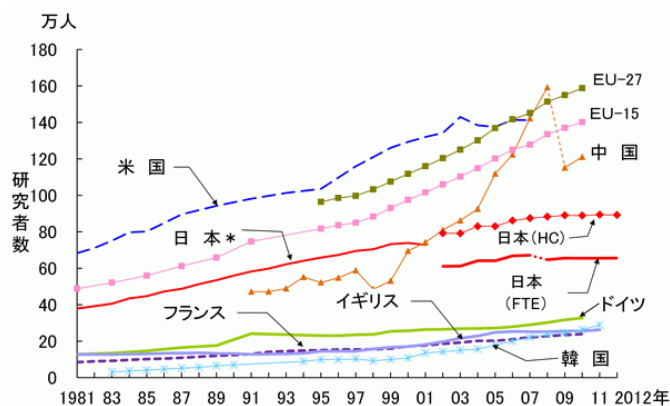
アジア・パシフィック発の オープンアクセス・ジャーナル事業

日本の科学に関するヒト・モノ・カネは世界屈指

1 但し、生産性は高いとは言えない・・・

研究者数は世界3位、論文数は世界5位

主要国の研究者数の推移

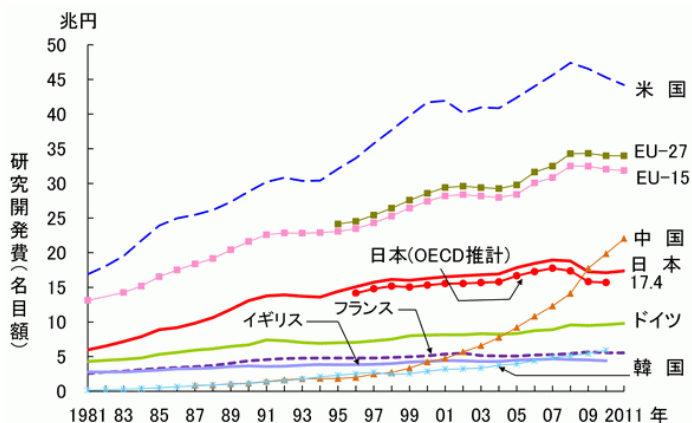


国・地域別論文数(整数カウント法)

全分野 国・地域名	2010年 - 2012年(平均)		
	論文数		
	論文数	シェア	順位
米国	317,594	26.5	1
中国	157,420	13.1	2
ドイツ	89,147	7.4	3
イギリス	87,615	7.3	4
日本	76,028	6.3	5
フランス	64,230	5.4	6
イタリア	54,161	4.5	7
カナダ	52,352	4.4	8
スペイン	46,651	3.9	9
インド	46,178	3.9	10
韓国	43,748	3.6	11
オーストラリア	39,312	3.3	12
ブラジル	33,625	2.8	13
オランダ	30,345	2.5	14
ロシア	27,553	2.3	15
台湾	24,697	2.1	16
スイス	23,017	1.9	17
トルコ	22,745	1.9	18
イラン	20,548	1.7	19
ポーランド	20,450	1.7	20
スウェーデン	19,728	1.6	21
ベルギー	16,937	1.4	22
デンマーク	12,481	1.0	23
オーストリア	11,944	1.0	24
イスラエル	11,075	0.9	25

研究開発費は世界3位

主要国における研究開発費総額の推移



実質額(2005年基準;OECD購買力平価換算)

科学技術指標2013より

経済発展する日本とアジアに足りないもの

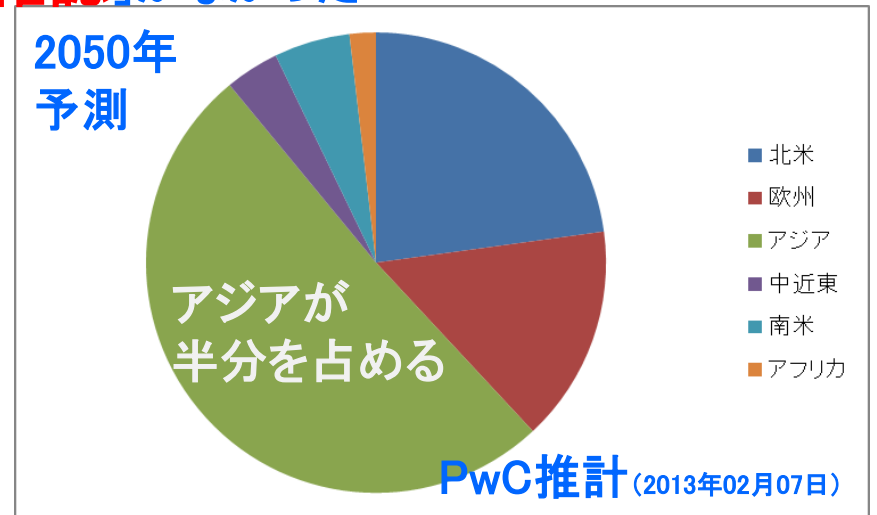
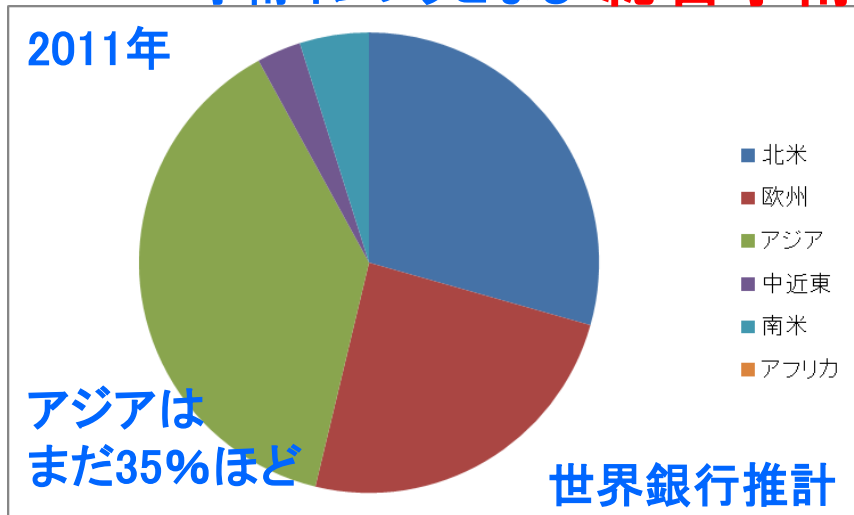
1 アジアは40年後に世界の半分の富を集める

科学の発展は、経済の発展と相関する

1665年	英にて世界最古とされる「ロンドン王立協会紀要」創刊 (Philosophical Transactions of Royal Society of London)
1760年代から1830年代	英から産業革命が世界に
1869年11月4日	英にて総合学術雑誌「Nature」創刊
1880年	米にて総合学術雑誌「Science」創刊

経済が発展し、ノーベル賞級の研究者を輩出するようになったものの、先端科学研究を集積する総合学術雑誌が存在しない。

→学術インフラとなる「**総合学術雑誌**」がなかった



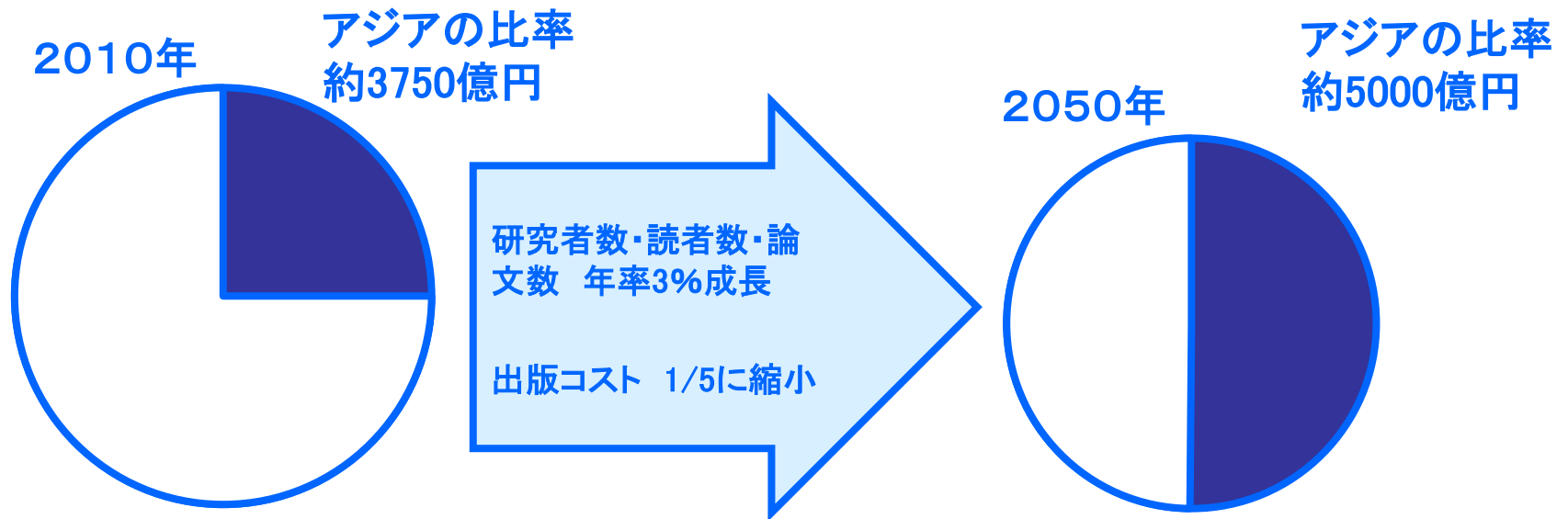
上位20カ国のGDP(購買力平価ベース)の地域別比較

1.5兆～2兆円と言われる学術論文市場

1

アジアNo.1の学術研究論文インフラストラクチャーを目指して

2050年、アジアは世界の半分の学術論文を生産する



STM学術論文市場
約1.5兆円

研究者:約500万人
読者:約1000万人
論文数:約140万件

STAP論文掲載のネイチャー誌、大学の“足元をみる”？ 関連誌4倍の値上げも(2014/5/30 NewSphereより)
→**市場拡大**の可能性もあり得る

STM学術論文市場
約1兆円

研究者:約1600万人
読者:約3200万人
論文数:約450万件

1

なぜ、日本では誰も商用出版として学術論文事業をやらなかったか？

アジアNo.1の学術研究論文インフラストラクチャーを目指して

日本には学術論文出版社がなかったから

従来

論文は**学会が出版**するものだという固定観念分野を絞り込むこと、学会の村社会を満たす論文で国内からの投稿が中心

既存ブランドが強すぎたから

従来

国内の一定規模以上の学会は、学会誌のインフラとして**外資出版社のインフラ**を利用しており、完全に依存が“当たり前”。他の選択肢が無い状況。

研究者の心と文化が分かる起業家が少なかったから

従来

論文で**イノベーション**が起こせると誰も思っていなかったが、論文発表の行為そのものを進化させることができるのではないか？

Science Postprintの沿革

1

アジアNo.1の学術研究論文インフラストラクチャーを目指して

- 2012年秋 SPARC Japanセミナーなどを参考に事業構想を練る
- 2012年冬 オンラインサブミッションのシステムを開発を開始
- 2013年5月 Science PostprintのWebサイトを公開。査読編集者を公募開始
- 2013年8月 論文投稿募集を開始
- 2013年10月 最初の査読論文論文が掲載
- 2014年8月 査読編集者が500人以上に
- 2014年9月 オンラインサブミッションシステムにリニューアル
- 2014年10月 SPARC Japanセミナーに於いて本セミナーを開催

医学・生命科学 学術論文市場規模

1

STM分野の約50%を占める

医学・生命科学の市場

SCOPUSとWeb of Scienceにおける収録論文の分野分布

	SCOPUS	Web of Science
化学	7.2 %	12.2 %
材料科学	3.8 %	4.7 %
物理学&宇宙科学	7.8 %	11.4 %
計算機科学&数学	6.4 %	5.6 %
工学	12.1 %	8.5 %
環境／生態学&地球科学	7.1 %	5.5 %
臨床医学&精神医学／心理学	30.0 %	24.6 %
基礎生物学	22.3 %	24.2 %
その他	3.3 %	3.4 %

1) 文部科学省 平成22年版科学技術白書 論文を用いた定量的指標について

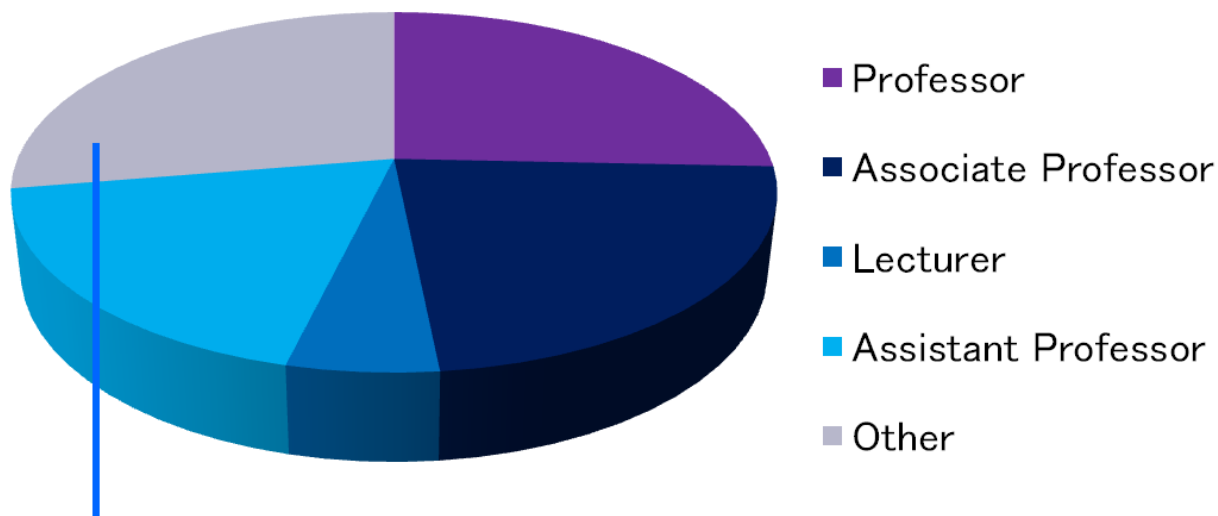
当初、注力する分野。将来的には全分野をカバーする総合科学学術誌を目指す。

総勢480名の査読編集者の役職

1

教授・准教授で約50%

実績豊富なベテランから、新進気鋭の研究者まで



理化学研究所の部長職などはこちらに含まれます。

中分類	件数
生物学	229
内科	96
腫瘍学	47
生物統計・医療統計	37
薬学	34
精神科	33
神経内科	18
生物工学	18
農学	17
整形外科	12
産婦人科	11
小児科	11
放射線科	11
外科	10
歯科	10
化学	9
泌尿器科	9
獣医学	6
皮膚科学	5
病理学	5
眼科	4
環境学	4
看護学	3
解剖学	2
救急医学	2
耳鼻科	2
麻酔科	2
医療政策	1
エネルギー科学	1
材料科学	1
水産学	1
法医学	1

Science Postprint Now (Sep. 30)

1

Science Postprint is began the publication of a paper in October 2013.

Submitted Papers

116

Published Papers

31

From Japan, Spain, Morocco, Italy, Canada, Brazil, Nigeria, Tunisia, Malawi , Ethiopia, Malaysia, France, Russia, Bangladesh, India, and Argentina.

Rate of rejection by peer review

Nature = 93%

PLoS One = 45%

37%

One of the quickest acceptance

17 days

手頃な論文出稿料 (APC)

1 Science PostprintのAPCは、業界平均値の900ドル

出稿しやすい価格帯に設定

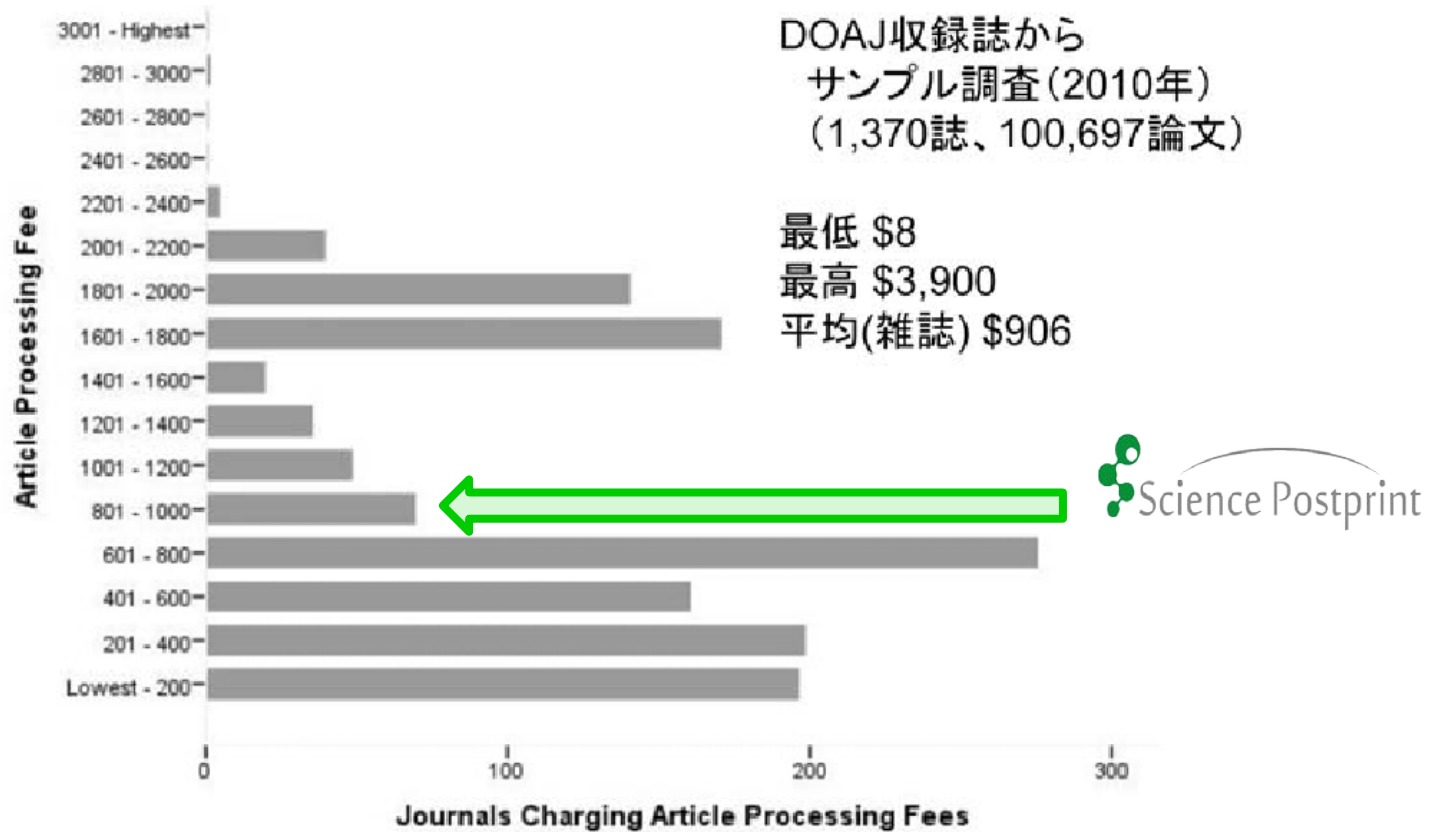


Figure 1B: Number of Journals by Article Processing Charge Size Category

出典: Solomon, Björk "A Study of Open Access Journals Using Article Processing Charges", Journal of the American Society for Information Science and Technology, in press

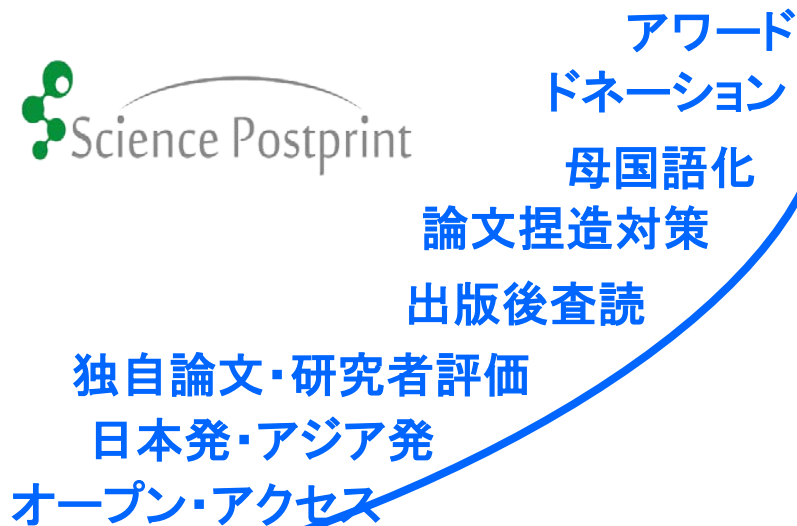
第5回SPARC Japanセミナー2011「OAメガジャーナルの興隆」(2012/02/29)

Science Postprint で実現したいこと

1

SPPの夢と希望

学術論文イノベーション



日本初の総合科学学術誌

論文出版の新しい価値の創造

- ・論文投稿から**研究資金**の調達、**共同研究**につなげる
- ・**研究者ブランディング**の新しい形

日本・アジアに学術インフラを！

- ・アジアに**学術情報**を集積
- ・学術メディアを輸入依存から**輸出**へ
- ・**国際学会**をアジアへ招致
- ・日本に優秀な**留学生**を招待

オープンサイエンスの振興

- ・**市民**がサイエンスに接触する**機会**の提供
- ・**学生**への論文出版**機会**の提供

課題

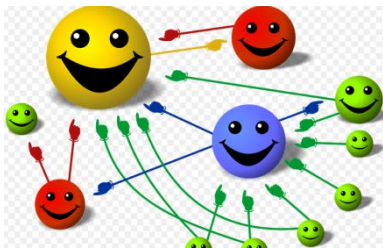
1 全力でScience Postprint事業を推進して

人材と資金の調達

システム開発担当や、グローバル営業、社内編集者なども人材難。
資金力もなく、身動きできない。広告宣伝費もない。追加の開発もできない。ビールにも反論できない。

引用数を増やす

2年後のインパクト・ファクターの値により、以降の論文投稿に影響。



データベース収載

早期に論文50報達成し、論文データベースに収載させたい。



信頼性を高める

ビールズリストにノミネート！DOAJなど各種団体に参加し、信頼性を高めたい。



Post Publication Peer Review (出版後査読)

投稿されたらすぐに出版し、公知にした上で公開査読を行う。
通常の出版と選べるハイブリッド型サービスとする予定。
年内目標。

アワードの表彰

応募件数に達し次第、リバネス研究費Science Postprint賞を授与、
年内の可能性あり。

査読協力金の支払いシステム

研究者のボランティアによる査読が基本となっているが、
希望する研究者には協力金を支払う仕組みを準備している。
年内目標。

Science Postprint 運営組織図

1 SPPの査読体制と向上の仕組み

学術論文イノベーション



Corporate Editor

- ・査読、評価をする編集委員
- ・Editorial Boardに審査を依頼

Editorial Board

- ・査読、評価をする編集委員
- ・Editorial記事を投稿できる(CEによる審査)

査読
助言
記事投稿

提言
企画
記事投稿

外部組織

Japan Committee for Open Science

- ①科学の発展
- ②市民の科学リテラシー向上
- ③市民の科学参画
- ④研究の透明性向上

◆方法

- ・イベントの企画
- ・SPPのEditorial記事を投稿できる(無料)

国内有識者10名程度

2

お問い合わせ先

ゼネラルヘルスケア株式会社

営業所所在地

東京都台東区浅草橋5-2-3 鈴和ビル7F

担当者

代表取締役社長 竹澤慎一郎

TEL

03-5829-9758

E-Mail

ghmail@ghjapan.jp